

2020年9月3日
日立 ABB パワーグリッド社

日立 ABB パワーグリッド社が仏 EDF リニューアブルズから ポーランド共和国の風力発電所向けに 4 つの変電所を受注

日立 ABB パワーグリッド社(CEO: Claudio Facchin(クラウディオ・ファッキン))は、フランスの再生可能エネルギー大手電力会社の、EDF リニューアブルズ(EDF Renewables)から、ポーランド共和国(以下、ポーランド)北部と西部に建設中の 3 つの風力発電所向けに、それぞれ 20kV を 110kV に昇圧する 110/20kV 変電所と、配電事業者向けの 110kV 変電所を受注しました。110/20kV 変電所は、発電された電力を取り込み、送電に適した電圧に変換するために使用され、高圧遮断器、変圧器、電流・電圧計器用変圧器、サージアレスタ*など、日立 ABB パワーグリッド社の高圧機器が備え付けられます。

日立 ABB パワーグリッド・ポーランド社の副社長で、マーケティングおよびセールス担当の Hubert Krukowski(ヒューバート・クルコフスキー)は、「重要なのは、高い機能を維持しながら実装コストを削減するために、プロジェクトを最適化することです。今回の受注は、EDF グループ向けにポーランドで実施している一連のプロジェクトに続くもので、当社のシステムと機器は EDF によって建設された別の風力発電所で数年間にわたり順調に稼働しています。我々は、お客さまのニーズに応える豊富な実績を有しています。」と述べています。

日立 ABB パワーグリッド社は、風力発電所向け変電所プロジェクトに幅広いポートフォリオを提供する、変電所ソリューションのリーダーです。近年、ポーランドの風力発電分野で多くのプロジェクトを完遂しています。2020年6月、日立 ABB パワーグリッド社はポーランド洋上風力エネルギー協会の支援メンバーとなり、同国の洋上風力エネルギーの発展に関する全国規模の議論の加速に貢献しました。

* サージアレスタ: 異常電圧から機器を保護する装置

■日立 ABB パワーグリッド社について

日立 ABB パワーグリッド社は、日立と ABB 社で合わせて約 250 年の歴史を持つグローバルテクノロジーリーダーであり、90 カ国で約 36,000 人の従業員を擁しています。スイス・チューリッヒに本社を置き、エネルギー、インダストリー、インフラ産業のバリューチェーンに加えて、モビリティ、スマートシティ、蓄電やデータセンターなどの新分野にも事業を展開しています。日立 ABB パワーグリッド社は、グローバルトップの導入実績やフットプリントを生かし、お客さまの社会的価値、環境価値、経済価値のバランスを向上させます。また、より強じん、よりスマート、よりクリーンなグリッドを実現するためのパートナーとして、革新的なデジタル技術により“Powering Good for Sustainable Energy”を実現していきます。

詳しくは、ウェブサイト(<https://www.hitachiabb-powergrids.com/jp/ja/>)をご覧ください。

■日立グループ パワーグリッドポータルサイト
<http://www.hitachi.co.jp/products/energy/pg/>

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
